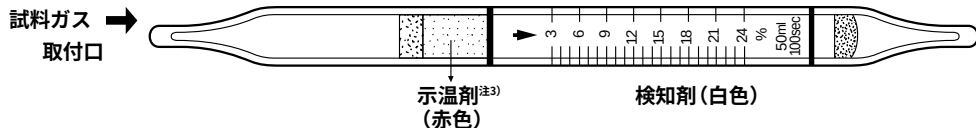


59IS/159IS^{注1)}



仕 様

測定範囲	3～24%
試料採取量	50ml
送入時間	100秒/50ml(等速度)
色の変化	白色→褐色
反応原理	アルカリ性ピロガロールと反応する。
有効期限	2年
経年変化	変色層の境界が不明瞭になる。
使用温度範囲	0～40℃(温度補正あり)
湿度の影響	なし
校正方法	高圧ガス容器詰の標準ガス

他のガスの影響

妨 害 ガ ス	濃度 [%]	影 響
二酸化炭素	5	指示が高くなる ^{注2)}
二酸化硫黄	2	〃
二酸化窒素	2	〃
硫化水素	2	〃

注1) この検知管は送入法ガス検知器370Sを使用する

注2) 高濃度の二酸化炭素が共存する場合は、補正表により補正する。

注3) 通気する前に過熱する必要がある。

59IS：マッチ、ライター等の裸火で過熱する(爆発性または引火性ガスのない場所で使用)。

59IIS：薬液(塩化第二銅)により加熱する(裸火使用禁止の場所で使用)。